

中国観音霊場会 観音だより

観音ラブレター No.32

中国観音霊場会 25周年記念 普陀山クルーズ出航迫る!

●編集・発行 中国観音霊場会青年部
〒755-0067 山口県宇部市小串210 宗隣寺内
TEL 0836-21-1087 FAX 0836-21-1137



中国四大仏教聖地の一つ、世界中から年間300万人が訪れる観音様の聖地・普陀山へお参りいたします。霊場会開創25周年記念事業として、素晴らしい旅にすべく全寺院が一丸となり、企画し豪華客船ふじ丸をチャーターし、他では決して真似の出来ないリーズナブルな料金で豊富な船内イベント、観音旗の寄進、多彩なツアーオプションを準備しております。その感動と魅力に溢れる『普陀山クルーズ』がついに平成19年6月23日出航と迫って参りました。またとないこの機会に是非、法縁をお結び下さいませ。 ※最終締め切りは4月末日です。



お部屋タイプ	定員	広さ	お一人様の旅行代金	グループ代金
ステートルーム	4人	17㎡	170,000円	600,000円(お一人様150,000円)
	3人		220,000円	600,000円(お一人様200,000円)
	2人		—	500,000円(お一人様250,000円)

- ツアーオプション
- A: 天台山コース…天台山国清寺・智者塔院参拝 (1泊2日/30,000円別途料金)
 - B: 寧波コース…寧波天童寺、天一閣、道元禪師入宋記念碑など見学 (1泊2日/30,000円別途料金)
 - C: 上海コース…豫園、外灘、東方明珠塔など (1泊2日/40,000円別途料金)

「中国観音友の会」会員募集のご案内

中国観音霊場会では、皆様により親しんで戴くために「中国観音友の会」を作り、右の要項で活動して参ります。多くの方とご縁を結ばせていただき観音信仰を深めて参りたいと思いますので、この機会にご入会いただきますようご案内申し上げます。

年会費 ▶ 2,000円
期間 ▶ 1ヶ年(例)平成19年6月3日振込の場合は、平成19年7月1日から平成20年6月未までとなります。
特典 ▶ ①「観音だより」を年4回ご指定の場所に郵送致します。
②各寺院において色々な特典(記念品の進呈等)がございます。
③入会初年度は、中国観音霊場会発行の「ザ・観音」を進呈します。
④毎年秋に行われます合同法要において特別に祈願したお守札を授与致します。
⑤2年目以降の継続会員には、継続年数(3年、5年、7年、10年、15年、20年)により記念品を贈呈致します。

詳しいお問い合わせは 中国観音霊場会「中国観音友の会」事務局
〒739-0592 広島県廿日市市宮島町210大聖院内 TEL 0829-44-0111 FAX 0829-44-0428

Q 観音さまは、どうして女性の格好をしていることが多いのでしょうか? (60歳・女性)

観音ひろば

A 観音さまは、本来、男性や女性といったものを超越したものであります。頭髪が長く、きらびやかな装飾品を身に付け、赤子を抱いておられたりする姿は、妊婦さんなど、苦痛や悩みを抱えた女性の旁らに、安心して付いていやすいよう、女性の様に変化して下さっているからです。

又、目尻を吊り上げ、牙を剥き出した忿怒(ふんぬ)相の力強い観音さまも、いらっしゃいます。その場その時の苦痛や悩みに応じての、自由自在に差し伸べられた慈悲のこころの表れともいえます。 回答者/第十六番札所 洞春寺 深野 宗泉

昔ばなし Vol.28

第十八番札所(山口県宇部市) 松江山 宗隣寺

山号「松江山」の由来

参道の石段を上ってきました所に山門が建っております。その扁額には「松江山」と山号が掲げてあります。宝龜八年(七七七年)中国・江蘇省より来朝しました為光和尚は当地の山嶽に淨い湧き水が出ているところを見つければ、錫杖を留めて、草庵を結びましたのが当寺の創建とされています。当時の門前は入海となっており、景地として、故郷の地「松江」にちなみ山号にされたと言ひ伝えられております。「松江」の地は江蘇省でありましたが、現在は、上海特別市(一九五八年)に編入されてあります。「呉松江」は太湖より上海市内の外白渡橋より黄浦江に入る長さ一二五キロメートルの江河であります。

因みに、島根の県庁所在地の地名は「松江市」です。松江円成寺の春竜和尚が、中国の「松江」と景勝地や産物が似ているところからこの地を命名されたこと記されております。山門の扁額揮毫は、大本山妙心寺元管長、古川大航管長猊下九十四歳の洗筆であります。松江山普濟禪寺として草創されより、宗隣寺になりまして「松江山」の山号が受け継がれ、親しまれ、今日まで呼び慣わされております。



編集後記

先日、オーストラリアの方が大皿に盛ってある食べ物をも自分の小皿に移す際、きちんと箸の柄の方を使っていらっしゃる姿を拝見し大変感心致しました。マナー本には箸の持ち方しか掲載されておらず、日本の方に教わったとのこと。何だか心地よい春の風のような出来事でした。 何を思い、何を心得のかと心待ちにしておりました『普陀山クルーズ』の出航がいよいよ迫って参りました。皆様も感動なさるものと確信しております。最終締め切りは4月末日です。奮ってご参加下さいます様お願い申し上げます。 (編集部 宗隣寺内 山中 祐生)

鳥取県			島根県			山口県			広島県			岡山県																				
第三十三番	第三十二番	特別霊場	第三十一番	第三十番	第二十九番	第二十八番	第二十七番	第二十六番	第二十五番	第二十四番	第十三番	第十二番	第十一番	第十番	第九番	第八番	第七番	第六番	第五番	第四番	第三番	第二番	第一番									
大観音院	摩尼寺	三佛寺	長谷山	清水山	雲水寺	一樹寺	鯛淵寺	神定寺	多門寺	観音院	大照寺	功山寺	宗隣寺	龍藏寺	洞春寺	漢陽寺	般若寺	三聖寺	佛通寺	向光寺	千光寺	西國寺	浄土寺	明王寺	円通寺	蓮台寺	法界寺	木生寺	誕生寺	正樂寺	餘慶寺	西大寺

寺院短信 第十四番札所 (広島県宮島町)

多喜山水精寺 大聖院

紫燈護摩 火渡り神事

四月・十一月十五日

柴燈護摩は国家安穩、五穀豊饒、無病息災、福寿円満のために修したもので、形式的には、蒔を焚いて、眼に見えない魔障の降伏を祈るのですが、内面的には、行者自身をはじめ、参拝者の煩惱を消除して、滅罪生善の利益を得んがための修法で、転禍為福の捷徑といわれています。



春秋二回、三鬼大権現を本尊として二〇〇年前、宮島弥山において大師御修行当時から燃え続ける「きえずの靈火」より点火し、大聖院本坊にてこれを修し、専ら世界平和、人類の幸福にあわせて参拝者各位の願望成就を祈願するのであります。

寺院短信 第二十二番札所 (鳥根県浜田市)

龜甲山 多陀寺

初午祭のご案内

平成十九年

三月二十五日(日)厳修 (旧暦の初午)

石見地方に春を呼ぶ、当山恒例の「初午祭」を、本年は三月二十五日(日)に厳修いたします。当日は午前五時に、本尊十一面観世音菩薩様をご開扉し、皆様の開運厄除、商売繁盛、家内安全、五穀豊穡などの諸祈願を終日勤めさせていただきます。

寺院短信 第三十一番札所 (鳥取県三朝町)

三徳山 三佛寺

三徳山に伝わる重文

『鸚鵡紋銅鏡』

二羽の鸚鵡があしらわれたこの銅鏡は、千二百年前に最澄さまが唐の国より比叡山へ持ち帰られたものと云われております。鏡面には、恵信僧都源心による胎藏界八葉院曼荼羅が線刻されており「女弟子平山」が長徳三年(九九七)三徳山へ奉納したという一文が御座います。

住職法話 第二十三番札所 (鳥根県出雲市)

天応山 神門寺

住職 神谷 美綾

お念佛は、いつでもどこでも、どんななかたちでも

「現在を過ぐべきようは、念佛の申されん方によりてすべし。念佛の妨げになりぬからん事をば、いとい捨つべし」法然上人御法語。檀家へ法要にお詣りしますとお経の前に申します。お経の間はお脚を適當に楽にして下さいませ。浄土宗ではお念佛が一番大事で正座などやかましくいいません。今頃は畳の上で長時間正座することがありません。足が痛くなって御焼香もいっかげんになって一回もお念佛が称えられなかつたらかえって悪いことあります。お経は長いものですから、お経中は適當にお脚を楽になさって結構ですが、御焼香の時は、心を入れて御焼香し「南無阿彌陀佛」とお称えして廻向して下さい。廻向というのは、廻し向けることです。つまり念佛の功德を亡き人のために廻し向けることです。私は亡き先住「父」の跡を継ぎ昨年十月二十七日に晋山式を成満いたしました。まだ新参でございますが神門寺第九十世として寺門興隆に精進したいと思っております。

寺院短信 第十八番札所 (山口県宇部市)

松江山 宗隣寺

大書院建設 上棟式執行なる

この度、當山の悲願でありました大書院の建設工事が進捗し、二月十一日に、上棟式之儀を無事に執行させていただきます。大書院は、名勝宗隣寺庭園に面し、書院(客間)よりのぞむ眺めは、また一段と違ったおもむきを見せます。典座(台所)受付事務室(納経所)を備えております。

和様文化の修練道場として広く活用していただければと考えて建設いたしました。ご参詣の方々、瓦寄進によりご援助いただきました方々、誠に有難うございました。皆様のおかげでここまで出来ましたことに感謝し心より御礼申し上げます。尚、来る十一月十一日(日)には、當山に於て中国観音霊場秋季合同法要が開催されます。皆様、お誘い合わせの上ご参拝いただけます様、ご案内申し上げます。今後共なお一層のご教示ご支援を願います。いしご報告申し上げます。

寺院短信 第一番札所 (岡山県西大寺)

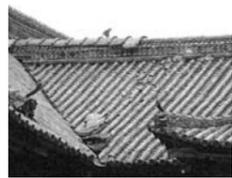
金陵山 西大寺

会陽五百周年紀年大祭

会陽守護 牛玉所殿 修復事業

牛玉所殿 修復事業

平成二十二年は会陽(裸祭り)五百周年を迎えます。これを勝縁として牛玉所殿の大修復と会陽の守護神、当殿本尊牛玉所大権現の像立を発願致しました。牛玉所殿は老朽化で破損が酷く、雨漏り等で悩まされ、江戸末の火災



棟から落ちた瓦

既に入りました。莫大な経費を要する大事業です。会陽存続の為、お力添えをお願い申し上げます。☆本堂にて一口五千円より御喜捨承っております。



明治13年建立 牛玉所殿

合掌



Office Karin advertisement with logo and contact information.

Advertisement for Imada Hidenobu Store, featuring a Buddha image and contact details.

Advertisement for the 500th Anniversary of the Kaigyōjō, featuring a night scene of the temple.

Advertisement for the 1000th Anniversary of Sandaishan, featuring a traditional building illustration.

Advertisement for Kamegama Dotoji Temple, featuring a photograph of the temple.

Advertisement for Miyajima Arimoto, featuring a photograph of a table setting.

観音様から「生きる力をいただく旅」、それが観音巡拝の旅。

観音様から「生きる力をいただく旅」、それが観音巡拝の旅。